

1学年 進路通信 第1号

埼玉県立岩槻高等学校
2018年 5月9日(水) 1学年進路係



先日、科目選択説明会を行いました。適性や進路について考えたり誰かに相談したりできたでしょうか？
苦手科目は今後の取り組みで克服可能。文理選択が将来の職業に影響する可能性もあります。
友達がいるから…、数学は苦手だから…と安易に考えず、よく考えて決めましょう。
親ごさんと相談して了解を得ることも忘れずに！

科目選択おさらい (選択科目決定の締め切りは5月29日です。)

学科	地歴B選択	セット選択	第2外国語I
普通科	17 日本史B	① 地学基礎+芸術II (文系)	
	18 地理B	② 物理基礎+数学B (理系)	
国際文化科	17 日本史B	① 国際関係+数学探求IA	36 中国語I
	18 地理B	② 数学II	37 韓国語I 38 スペイン語

1. 普通科・国際文化科共通

- 日本史Bを選択した場合
→3年次では日本史Bか世界史Bのどちらかしか選択できません。
- 地理Bを選択した場合
→3年次では地理Bか世界史Bのどちらかしか選択できません。

2. 普通科のみ

- セット選択①(地学基礎+芸術II)を選択した場合
→3年次では文系へ進みます。理系に転ずることはできません。
芸術は1年次と同じ選択となります。(音楽を選択したら2年次も音楽)
- セット選択②(物理基礎+数学B)を選択した場合
→3年次では理系へ進みます。文系に転ずることもできますが芸術IIIは履修できません。

3. 国際文化科のみ

- セット選択①(国際関係+数学探求IA)か②(数学II)の選択について
→入試科目に数学IIが必要かどうかで選択すること。
3年で数Bをとるためには数学IIが必要となります。
- 第2外国語について
→3年次で中国語IIを選択したいと考える場合、2年次で中国語Iを履修しなければいけません。韓国語、スペイン語についても同様です。

先生からエール！！

～勉強に励む君たちに、先生からの応援メッセージ～



学年主任より

「たくさんやることと、慣れること。」

2年半ちょっとで大学入試共通テストが行われますね。皆さんはその1期生となります。英語は4技能といって、読む、書く、聞く、話す、という能力を試す試験が導入されます。また、今までのセンター試験にはなかった記述式の問題が、全ての教科で出題されるとのことです。

皆さんの代における新しい入試への対策は、授業中はもちろん、朝学習においても少しずつ進めています。木曜日の英語の多読。金曜日のミニ小論文がそうです。

人間だれしも、ある一定の量を、practice, することによって、なにがしかを身につけることができます。最近私は、英語のlisteningの能力が急に良くなりました。英語を習い始めてもう30年は経っているのに、いまさらながらなのです。

この理由は2つあると考えています。一つはトランプ大統領の登場です。彼はアメリカ人の小学校4年生レベルの英語で国民にメッセージを送っています。私でも聞き取れるレベルなのです。英語の難しさを感じさせない言葉で話してくれます。

もう一つは、私が生まれてから聞いた英語の量がある閾値(いきち Threshold) …「何かの反応を起こさせるのに必要な最小の刺激量」…を超えたのかなということ。ここまで来るのにずいぶんな年月がかかりましたが、だれでも英語の聞き取りはできるようになるのだと思います。私は球技を中学校、高校の時代にやっていましたが、ようやくボールコントロールが思うようにいくようになったのが、高校2年生の時なのです。それから部活に行くのが楽しくなりました。球技のみならず、ほかの世界でも、閾値を超えてくれば、英語でもなんでも楽しくなると考えます。

だまされたと思って繰り返してください。積み重ねてください。学問の王道は、「音読と筆写」です。繰り返してください。そして小テストで小さな勝利を繰り返してください。それを自信にしてください。そしてある時に、勉強も、スポーツも芸術も、きっと閾値を超えて、楽しく面白く感じるでしょう。それが皆さんの将来の人生に、大きな自信を与えてくれるものだとは私は考えています。

「Practice makes perfect.」…習うより慣れよ。

今後の予定

- 5月15日(火) 中間考査1週間前 部活休み
- 5月22日(火) 3時間授業
- 5月23日(水)～5月25日(金) 中間考査
- 5月29日(火) 選択科目決定 提出
- 6月7日(木) 進路講演会

★今後、課題考査、定期考査、模試等の優秀者を掲示板に掲示する予定です。
優秀者掲示に載ることも目標に、ぜひ頑張ろう！！

スタディサポートの結果が返却されました

高校に入って初めてのテストである課題考査とスタディサポートが終わりました。計画的に準備をしたうえで臨めたでしょうか。これからは定期テストや模試など、様々なテストを節目節目で受験することになります。1回1回のテストに対して、その場しのぎの学習ではなく、「範囲の総復習をして学習事項を定着させよう」という意識で準備ができるといいですね。

毎回のテストに対するしっかりとした取り組みが、みなさんの確かな学力を築いていきます。始まったばかりの高校生活。学習と部活動のめりはりをつけながら充実した3年間にいきましょう。

・ <u>学校生活の満足度</u>	7. 0点 (10点中)	学習リサーチ結果より
・ <u>希望進路</u>	大学・短大	55.0% (前年 62.1%)
	専門学校	25.7% (前年 18.7%)
	就職 (公務員を含む)	3.4% (前年 2.8%)
	海外進学・その他	2.5% (前年 1.5%)
	未定	13.4% (前年 14.9%)
・ <u>全体の学習時間の平均</u>	平日：1時間17分 休日：2時間10分	

学年全体での学習時間の平均は上記のとおりですが、平日「ほとんど勉強しない」と答えた人がなんと20%近くにも上りました！

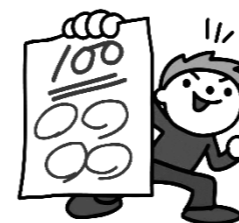
受験勉強から解放されてのんびりしている人もまだまだいるようですが、基本的な学習習慣は、生活の安定したリズムと関わってきます。また、部活動と学習をきちんと両立している生徒は3年次に大きく躍進する傾向があります。部活で頑張っていることを家で勉強しない言い訳にせず、家庭でも毎日机に向かう習慣をつけていきましょう。部活も勉強も積み重ねが結果を生みます。

2018年度1年生第1回スタディーサポート結果

GTZ	国数英		国語		数学		英語	
	単純	累積	単純	累積	単純	累積	単純	累積
S1			1	1				
S2			1	2				
S3								
A1					1	1		
A2			5	7	3	4	1	1
A3	2	2	11	18	4	8		
B1	1	3	30	48	22	30	1	2
B2	42	45	64	112	73	103	40	42
B3	44	89	55	167	63	166	31	73
C1	60	149	71	238	37	203	61	134
C2	80	229	31	269	35	238	71	205
C3	51	280	24	293	62	300	64	269
D1	26	306	13	306	19	319	39	308
D2	13	319	10	316	1	320	10	318
D3	1	320	4	320			2	320
平均正解率	50.5		52.5		49.4		49.8	

学年全体の結果は左の表の通りです。いいところは、国語の学力平均がB3であるところ！国語力は全ての学力の基礎です。勉強すれば、これから他の教科も力をつけていける証拠です！
GTZは学力のレベルです。4年制大学を希望する生徒は最低でもC2レベル、日東駒専レベルを目指す生徒はB2レベル以上をとることが必要です。これからさらに飛躍していこう！

もうすぐ中間考査！



高校生になって初めての定期テストが近づいてきました。中学の定期テストとは何が違うのでしょうか？ またどんな対策をしたらよいのでしょうか？ 下にまとめてみました。

<中学の定期テストとの違い> テストの科目数が増える！

高校では英・数・国・理・社の5教科がさらに細分化されます。

今回の1学年の中間考査では例えば数学は「数学I」「数学A」、英語は「英語表現I」「コミュニケーション英語I」のようにテストの科目数が増えることになり、それだけ試験範囲もたくさん勉強する必要があります。期末考査ではさらに「保健」や「社会と情報」、2学期以降は「家庭基礎」の試験もあります。ではどのように勉強したらよいのでしょうか？

① テスト対策は早めに始める (基本は2週間前から！ということは今日から！)

中学の定期テストは一夜漬けで何とかこなしても、科目数が多い高校では通用しません。高校の定期テスト対策は、早めに勉強を始める学習スケジュールを立てましょう。(別紙プリントを活用してください！) 授業で扱った内容が出題範囲となるため、教科書、問題集、授業ノートだけではなく、配布されたプリントや小テストについても、テスト範囲として対策しておきましょう。

② 苦手分野(問題)をチェックして、優先的に勉強しよう

教科書や問題集、プリントなどをざっと見て「理解できていない」「わからない」箇所を確認して、その部分に付せんを貼ったり、×印をつけるなどしてチェックしておきましょう。

テスト対策として、その部分を優先して学習すると、直前になって焦らずに済みます。わからない部分についての学習を重点的にしておくこと。

③ 暗記事項を繰り返し覚える

単語・イディオム・文法、公式、用語など、暗記事項は、覚えるまで何度も繰り返しましょう。通学の電車の中や夜寝る前など時間を空けて反復学習を行うと、記憶が定着しやすくなります。

④ テスト範囲の増加分はスキマ時間で補おう

中学のころに比べてテスト範囲が増えた分、勉強に費やす時間もおのずと増えます。

その増加分は、時間を有効活用して補うようにしましょう。通学中や休み時間、就寝前の時間など、「いつでも・どこでも」くらのつもりで取り組むとよいでしょう。

スキマ時間をうまく見つけて、コツコツと知識を定着させましょう。